



関 中 学 校 だ よ り

第5号 平成23年10月25日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

ターニングポイント

校長 勝亦章行

10月17日は、2学期始業式でした。関中学校は1年間の半分が終わり後半に入りました。まさしく折り返し点。ターニングポイントです。練馬区では1・2学期制をとっています。10月14日の1学期終業式では、1学期の成績が通知表を通して各生徒一人一人に手渡されました。

この時期、1学期、自分が何を頑張ったか、何が不足していたのかを振り返ること。これから半年間をどう取り組むのかを考える、大事な節目です。各学年のターニングポイントとして、校長として期待する面は・・・

- 1年生・・・中学1年生の半分が過ぎました。かなり中学校生活にもなれましたが、体験していない未経験の後半へ。新たな気持ちで生活して、本当の意味での中学生になること。
- 2年生・・・中学2年生の半分が終わりました。同時に、中学校3年間も半分が終わったこととなります。まだ1年半あると考えるか。もう1年半過ぎたと考えるか。見通しをもった生活に心掛けること。2年生が、生徒会活動でも部活動でも様々な面で3年生に代わり関中学校をリードしていく立場になります。頑張ってください。
- 3年生・・・中学3年生の半分が終わりました。中学校生活の5/6が終わったこととなります。マラソン競技では42.195kmの5/6である35kmが勝負の分かれ道と言われます。1学期の成績が出た現在、3月19日の卒業式は、一つのゴールですが、もう一つのゴールが、卒業後の進路決定です。全力で頑張ってください。

★第65回 読書週間 読書をしよう！

10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）は、第65回 読書週間です。今年の読書週間の標語は、「信じよう、本の力」です。さて、関中学校でも、読書活動を価値ある活動として捉え、ハートタイムとして年間2回、全校で取り組んでいます。「好きな本を、みんなで、毎日読む」というハートタイムをさらに充実したいです。「読書」を通して、次のような力がつく、私は確信しています。

◎『読解力が身に付く』

学習の基礎基本は、昔から「読み・書き・計算」と言われています。読む力、読み込める力は、学習の基礎の基礎です。活字離れが進んでいる今日、読書をする事で、読解力が身に付きます。

◎『新たな知識を得ることができる』

今日、情報はテレビ・インターネット等から得ることは、たやすくできる時代になっています。



10月・11月 行事予定

日	曜	予定
3	月	朝礼、教育実習始
4	火	情報モラル講習会 1・2年保護者会 3年進路説明会
5	水	生徒会役員選挙立 ち会い演説会
6	木	投票、連合音楽会
7	金	2年芸団協授業、 1年練馬学習発表 会、学校公開終
10	月	体育の日
12	水	2年芸団協授業
13	木	合唱コン朝練始
14	金	1学期終業式、成 績相談、英語検定
17	月	2学期始業式、成 績相談、生徒会各 種委員会
20	木	1年貧血検査
21	金	生徒会中央委員会
22	土	関地区祭
24	月	生徒会朝礼 教育実習終
27	木	合唱コンクール
28	金	3年進路面談始 第2回漢字検定 SC来校
31	月	議案書検討 心の相談員来校
2	水	校内研修会
3	木	文化の日(祭日)
4	金	マラソン大会事前 検診、生徒会中央 委員会、SC来校
6	日	英語学芸会
7	月	朝礼 心の相談員来校
9	水	区中研研修会、3 年技家テスト
10	木	中間考査(国・社 ・音・美)
11	金	中間考査(英・理 ・数)
12	土	中P連駆伝大会
13	日	連合学芸会
18	金	マラソン大会
30	火	2年校外学習

しかし、読書は、自分の意思で調べ、読み、理解する過程を通して、新たな知識を得るという点で優れています。

◎『思考力が身に付く』

読書を通して、その内容を思考反芻すなわち繰り返し考えたり、自分の立場に当てはめて想像したりすることで、思考力が身に付きます。

◎『読書は、人間を豊にします』

歴史的事実を通して、偉人の伝記を通して、様々な考えや意見を通して、人類が残した文化を通して、読書は、その人の人間性を高めることに役立ちます。

★生徒会役員が決まる。

10月5日(水)に生徒会役員選挙立ち会い演説会があり、6日(木)朝、投票・開票が行われました。そして、生徒会役員委員会が発足しました。

各学級でも後期生徒会各種委員の改選があり、後期の生徒会活動が始まりました。

生徒会長 林くんを中心に、関中学校のために頑張ってもらいたいと思います。

★10月22日(土) 関地区祭で、本校ウインドアンサンブル部が参加し、演奏を行いました。

関地区センターで、10月22日23日、恒例の関地区祭が開催されました。その中で、石神井西中学校吹奏楽部と本校ウインドアンサンブル部が参加し、演奏を行いました。ウインドアンサンブル部は、10月30日(日)に開催される第二光陽苑・やすらぎの杜の秋祭りでも演奏をします。

演奏した曲は、「コンサートマーチ アルセナール」「吹奏楽のための音詩 輝きの海へ」「江～姫たちの戦国～」「Everyday カチューシャ」「マル・マル・モリ・モリ」「Let's SWING!」「ディズニー・ファンティリュージョン!」「ありがとう」でした。多くの観衆から温かい拍手をもらいました。

★今年度のクリーン運動では、落ち葉拾い・清掃は実施しません。

文京区立小学校の落ち葉で作った堆肥から高い放射線が検出されました。(10月6日) そこで、練馬区教育委員会は、今年度は、例年行っている児童生徒による落ち葉拾い・清掃を、区内全小中学校全校で実施しないことを決めました。よって、関中学校でも今年度のクリーン運動は、落ち葉拾い・清掃は行いません。

★フェアキャスト(子ども安全連絡網)に登録されていない保護者の皆様

登録よろしくお願ひします。

フェアキャストの運用が始まっています。しかし、10月24日現在、登録世帯は、470世帯です。登録率88%です。まだ、66世帯が未登録です。未登録の方は、登録をお願いします。

登録の仕方が分からない場合・不明な点があれば、お気軽に学校まで問い合わせ下さい。

問い合わせ先 関中学校 副校長 市川順康 電話：3929-0048

★通知表の評価評定について ～成績結果を知るのではなく、次の学習活動に生かすことが大事～

1学期終業式の際に、通知表を生徒一人一人に配付しました。練馬区は、2学期制をとっているため、通知表は10月と3月の2回つけることになっています。

通知表は、各教科の成績、出席欠席等の登校状況、総合的な学習の状況、生徒会委員・係、総合所見などにより作られています。

教科の成績は、各教科で、まず観点別学習状況評価(4観点。しかし、国語は5観点)をそれぞれの観点ごとにA・B・Cを付けます。4観点とは、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」です。A・B・Cは、学習の到達度を示しています。その観点別学習状況評価を総括したものが評定です。評定は、5・4・3・2・1で付けます。よって、観点別学習状況評価と評定には、相関関係があります。

観点別学習状況評価	評定
AAA (国語 AAAAA) →	4 または 5
BBB (国語 BBBBB) →	3
CCC (国語 CCCCC) →	1 または 2

* オールAでも、必ず評定5になるとは限りません。到達度によっては評定4もあります。また、オールCは、必ず評定1になるとは限りません。到達度によっては、評

定2になります。オールBは、必ず評定3になります。評価評定のとらえ方で大事なことは、自ら顧みて、自分の良い点と弱い点を確認し、今後の学習活動につなげていくことです。それが本来の評価の目的です。そして、良い点をさらに伸ばして下さい。弱点を克服することにもつながります。